

近江八幡警察署協議会議事録

開催日時		令和6年9月12日（木）午後3時20分～午後5時
開催場所		近江八幡警察署 5階大会議室
出席者	委員	大澤正幸会長、川村博副会長、谷村明美委員、小川貴子委員、北川陽子委員
	警察	青地署長、杉中副署長、中村調査官（警務課長）、澤調査官（会計課長）、矢野留置管理課長、吉村地域課長、濱田生活安全課長、奥野刑事課長、黒川交通課長、高宮警備課長
議事概要		<p>1 視察等</p> <p>警察署協議会に先立ち、警備部警備第二課航空隊及び生活安全部機動警察隊の視察を行った。また、警察署において、災害時に使用する装備資機材を展示し、警備課員から用途や使用方法についての説明がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から「本日は2名の委員が御欠席されていますが、御出席の皆様にはいつもと変わらず、当署の今後の活動に反映できるような御意見、御提言をお願い致します。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 近江八幡警察署における風水害対策について</p> <p>警察から、近江八幡警察署における風水害対策について、資料に基づき報告がなされた。その際、委員から「先日の台風10号の際は、警察署としてどのような体制をとっていたのか。」旨の質問がなされ、警察から「台風10号の際は、警察において情報収集を行い、当署員を自宅で待機させ、いつでも呼び出しに応じられるようにしていた。」旨の説明がなされた。また、委員から「災害発生のおそれが高い危険箇所については、交番や駐在所で把握しているのか。」旨の質問がなされ、警察から「溢水や土砂崩れの可能性がある危険箇所については把握しており、災害時は各所を巡回して確認している。」旨の説明がなされた。委員から「大型の台風が頻繁に接近して不安に思うことも多いが、警察署にも災害対応の部隊があることを知り、心強く感じた。」旨の感想が述べられた。</p> <p>(2) 航空隊、機動警察隊を見学しての意見</p>

委員から「県警におけるヘリコプターの所有台数が1機というのは少ないのではないか。」旨の意見がなされ、警察から「全国的に見ても滋賀県警察の規模では1機となる。なお、災害発生時には、必要に応じて、滋賀県の防災ヘリコプターや、近隣府県の警察ヘリコプターの出動要請をする仕組みとなっている。」旨の説明がなされた。

4 次回協議会の日程

令和6年度の次回協議会は同年11月に開催する予定で、協議テーマについては、会長と事務局に一任された。